

秋学期 情報スキル活用

田中基彦教授, 檜村京一郎 講師
(工学部共通教育科)

Wordの復習 (2) 教科書 第10,11章

1. ワードプロセッサ (Word) の概要
2. 文書の作成, 編集
3. ファイルの保存, 削除
4. Word文書の入力: 縦書き,
横書き
5. 差し込み印刷



Word文書：横書き入力

(例題5, 6は, 時間により縮小)

例題1 は全角スペース、☑はここでEnterキーを表す

日本語文字は11ポイントのMS明朝、英文字はTimes (New) Romanで
(ホームタブの「フォント」で設定する)

行は両端揃えに (行の終わりで☑を押さず、
自動的に改行させる)

-> [Enter]は、段落と文章の最後だけで押す



1. 出発点に戻った探検家 (The Returning Explorer) ☑ <- 英字は半角英数



 ある探検家が1キロ南に向かって歩いてから、東に向きを変えて1キロ歩き、再び向きを北に変えて1キロ歩いたところ、元の出発点に戻った。地球上でこのような出発地点はどこか？ ☑



答: _____:

この例題1-4の答えは、情報スキル応用の授業において解説予定。

すべて、まともな問題である。

(答えには、時間を要するものも一部ある！
もし必要ならば、ヒントはEmailで。)

例題2 「文字の挿入」

はじめに、例題1の文章を段落ごとコピーして利用する。

そのうえで、「条件を満たす...」の文字列を挿入する

* 挿入モードでは、カーソル位置の後に文字を追加できる

1'. 出発点に戻った探検家 (The Returning Explorer)

__さきの条件を満たす出発点は、北極点のほかにもある。

__ある探検家が1キロ南に向かって歩いてから、東に向きを変えて1キロ歩き、再び向きを北に変えて1キロ歩いたところ、もとの出発点に戻った。地球上でこのような条件を満たす北極点を除く出発地点はどこか？



その理由と答: _____.

例題3 文字の間違いや入力ミス等は気にせず，入力する。

訂正などはあとで一括して行くと早くできる。

読めない文字はIMEパッドで入力

2. 贋金 (The Counterfeit Coins)



__それぞれ10枚の25セント硬貨で構成されているスタック(積み重ねた柱)が10本ある。うち1本はスタック全部が贋金であるが、それがどのスタックであるかはわからない。また、本物の25セント硬貨1枚の目方はわかっていて、贋金は本物より約1%だけ軽い。貨幣の目方を量るには天秤ばかりを使うことにする。では、どのスタックが贋金であるかを決定するために必要な**秤量の方法**と「**最小回数**」を答えなさい。



その方法と答: _____.

例題4 「文字の置き換え」

文字をマウスで選択した状態で、その上に文字を書くと、置き換わる

天秤ばかり → 指示針のあるバネばかり

2'. 贋金 (The Counterfeit Coins)



__それぞれ10枚の25セント硬貨で構成されているスタック(積み重ねた柱)が10本ある。うち1本はスタック全部が贋金であるが、それがどのスタックであるかはわからない。また、本物の25セント硬貨1枚の目方はわかっていて、贋金は本物より約1%だけ軽い。貨幣の目方を量るには指示針のあるバネばかりを使うことにする。では、どのスタックが贋金であるかを決定するために必要な秤量の方法と「最小回数」を答えなさい。



その方法と答: _____ :

例題5: 英文入力

以下のレイアウトに従い、段落の左側をインデント(字下げ)する
自動改行により、両端揃え (Enter は押さない)

‘White’ の引用符の入力は、*Shift + 7*のキー (一対で‘...’)

3. *The Returning Explorer* ✓



An old riddle runs as follows. An explorer walks one mile due south, turns and walks one mile due east, turns again and walks one mile due north. He finds himself back where he started. He shoots a bear. What colour is the bear? The time-honoured answer is: ‘White’, because the explorer must have started at the North Pole. ✓



But not long ago someone made the discovery that the North Pole is not the only starting point that satisfies the given conditions! Can you think of any other spot on the globe from which one could walk a mile south, a mile east, a mile north and find himself back at his original location? ✓



引用符 (Quotation)

正しい引用符は、一対の ‘.....’ が順に対応
(69の符号)

‘boy’ <- よく見よ！

“girl”

インデント(字下げ)の指定法

ホーム -> 段落の ▼をクリック インデント 左: 1.5字、最初の行: なし

The screenshot shows the Microsoft Word interface with the 'Paragraph' group in the 'Home' ribbon selected. A red circle highlights the paragraph icon. Below the ribbon, a paragraph of text is highlighted in blue. A vertical red line indicates the left margin, and a blue arrow points to it from the 'Paragraph' dialog box. The 'Paragraph' dialog box is open, showing the 'Indent and Spacing' tab. The 'Indent' section is highlighted with a red box, showing 'Left (L): 1.5 字' and 'First line (S): (なし)'. The 'Spacing' section shows 'Line and paragraph spacing' set to 'Before' and 'Outline level' set to 'Text'.

3. The Returning Explorer

An old riddle runs as follows. An explorer walks one mile due south, turns and walks one mile due east, turns again and walks one mile due north. He finds himself back where he started. He shoots a bear. What colour is the bear? The time-honoured answer is: 'White', because the explorer must have started at the North Pole.

But not long ago someone made the discovery of a starting point that satisfies the given conditions on the globe from which one could walk a mile in any direction and find himself back at his original location.

例題6：英文入力(2)

4. *The Counterfeit Coins*

In recent years a number of clever coin-weighing or ball-weighing problems have aroused widespread interest. Here is a new and charmingly simple variation. You have 10 stacks of coins, each consisting of 10 half-crowns. One entire stack is counterfeit, but you do not know which one. You do know the weight of a genuine half-crown and you are also told that each counterfeit coin weighs one gram more than it should. You may weigh the coins on a pointer scale.

What is the smallest number of weighings necessary to determine which stack is counterfeit?

Reference : M. Gardner, Mathematical Puzzles and Diversions, Bell & Sons (1964), 22.

Martin Gardner (born October 21, 1914, Tulsa, Oklahoma) is an American mathematics and science writer specializing in recreational mathematics, but with interests encompassing micromagic, stage magic, pseudoscience, literature (especially the writings of Lewis Carroll), philosophy, scientific skepticism, and religion. He wrote the *Mathematical Games* column in *Scientific American* from 1956 to 1981, and he has published over 70 books.[[]

After http://en.wikipedia.org/wiki/Martin_Gardner

差し込み印刷

本文は同じで、宛先などが異なるときの印刷法
→ 長所) 変更が数か所で済む

「差し込み文書」タブ

- ① 「差し込み印刷の開始」->「標準のWord文書」(手紙の場合)
- ② 住所、宛名リストは、Excelで作成する
「宛先の選択」->「既存のリストを使用」(Excelの場合)
- ③ 本文をWordで作成、該当箇所にフィールド(登録語)を
「差し込みフィールドの挿入」ボタンで、フィールドを選ぶ
- ④ プレビュー OR 印刷:
「プレビュー」OR「完了と差し込み」->「文書の印刷」

	A	B	C	D
1	郵便番号	住所	会社名	名前
2	487-8500	名古屋市中央区本丸	名古屋城	徳川家康
3	540-0002	大阪市中央区大阪城	大阪城	豊臣秀吉
4	500-0000	岐阜市金華山天守閣18番地	岐阜城	織田信長
5				

Excelで「アドレス帳」を作成(左)

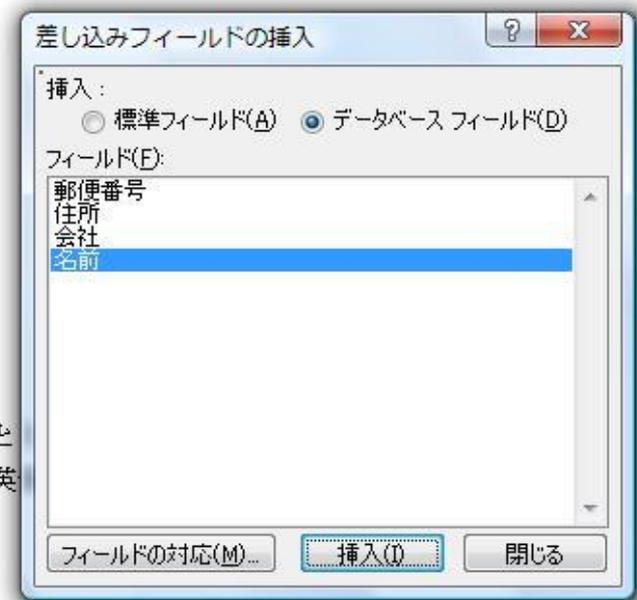
差し込みフィールドの挿入
「フィールド」(郵便番号,
住所, ...) を入れる

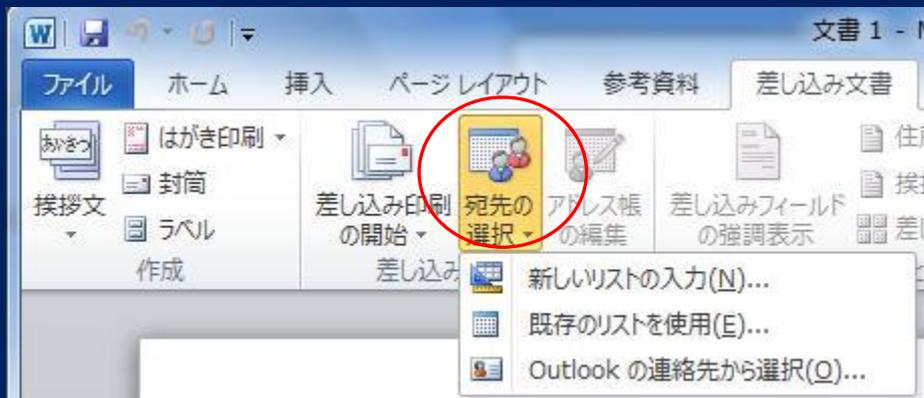
リストの入力が容易
編集(修正)ができる

三英傑住所.xlsx

あとで、ExcelからWordの
内部リストに変換される
(それで、修正もExcel
リストで行うほうがよい)

「郵便番号」 「住所」
「会社」 城主
「名前」
風薫る皐月の候益々ご清祥のこと
さて、このたび尾張名古屋におき三英





参考

Wordでアドレス帳を作成
(Excelよりも不便！
ほかに使いまわしがダメ)



本文の作成, およびフィールド(語句)の挿入

<< >> が挿入されるフィールド

The screenshot shows the Microsoft Word interface with the 'Mailings' ribbon selected. The 'Insert Field' dialog box is open, showing a list of fields to insert. A red arrow points from the '郵便番号' (Postal Code) field in the dialog to the text in the document.

差し込み文書 - Microsoft Word

ファイル ホーム 挿入 ページレイアウト 参考資料 差し込み文書 校閲 表示 アドイン 活用しよう!ワード

はがき印刷 封筒 ラベル 差し込み印刷の開始 宛先の選択 宛先の編集 差し込みフィールドの強調表示 差し込みフィールドの挿入 文章入力とフィールドの挿入

住所ブロック 挨拶文(英文)

結果のプレビュー 宛先の検索 自動エラーチェック 結果のプレビュー

完了と差し込み完了

差し込みフィールドの挿入

挿入:
 標準フィールド(A) データベースフィールド(D)

フィールド(E):

- 郵便番号
- 住所
- 会社名
- 姓名
- 部署名
- 役職
- 住所 2
- 住所 3
- 勤務先電話番号
- 勤務先 FAX 番号
- 自宅電話番号
- 自宅 FAX 番号
- 連名
- 連名敬称
- 電子メール アドレス

フィールドの対応(M)... 挿入(I) キャンセル

「郵便番号」 「住所」

「会社名」 城主

「姓名」 殿

風薫る皐月の候益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。
さて、このたび尾張名古屋におき三英傑の集いを...

複数画面の表示

2つ以上の作業画面 (Word, Excel, ブラウザ, ...), を同時に表示できる

表示サイズの切り替え

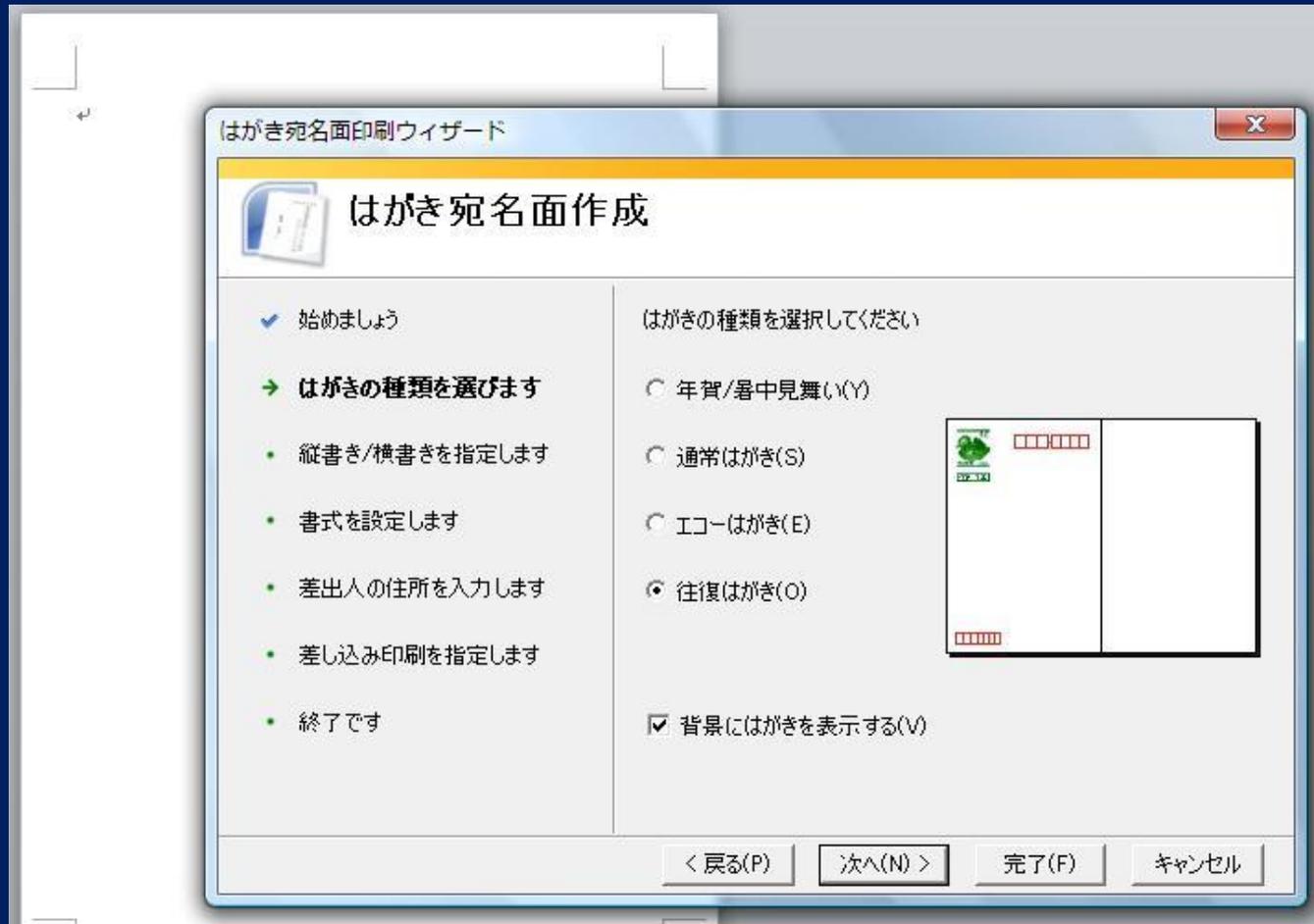
Microsoft Word: 差し込み文書 (例) .docx

Microsoft Excel: 三英傑住所.xlsx [読み取り専用]

	A	B	C	D	E	F	G
1	郵便番号	住所	会社	名前			
2	487-8500	名古屋市中央区本丸	名古屋城	徳川家康			
3	540-0002	大阪市中央区大阪城	大阪城	豊臣秀吉			
4	500-0000	岐阜市金華山天守閣18番地	岐阜城	織田信長			
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							

はがき印刷の場合

「作成」タブの「はがき印刷」をえらぶ



差し込み印刷の利用 (架空)

平成29年11月吉日

上高地通商株式会社社長

梓川太郎様

同窓会のご案内

↵

紅葉の季節、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は本校友会の活動へのご理解と温かいご支援ありがとうございます。

↵

さて、このたび以下の次第で新年会を兼ねて今年度の同窓会を開催いたします。当日は講演会に続き、会員皆様にご歓談いただける場を設けます。時節柄ご多忙とは存じますが、なにとぞ万障繰り合わせてのご参加をお待ち申し上げます。

↵

記

↵

期 日： 平成30年1月7日 午後6時開会

場 所： 中部大学100年記念会館（春日井市松本町 1200 番地）

講 演： 「自然エネルギーを活用した持続可能な日本の未来社会」

中部大学工学部特任教授 山下三太郎

会 費： 記念誌、懇親会費代として 10,000 円

↵

郵送リスト

- 1) 上高地通商株式会社社長 梓川太郎
- 2) 駒ヶ岳鉄道会長 檜尾裕司
- 3) 越百山乗合バス株式会社 空木三郎

発起人 校友会会長 手取川一郎

以上

違うフィールドがわかるように, 印刷する